

2020年5月17日

チーム代表者 様

チーム指導者 様

長野県小学生バレーボール連盟

会長 藤井 平一

(公印省略)

第33回北信越小学生バレーボール大会について

緊急事態宣言が解除されたとはいえ、心身ともに疲弊していることと存じます。

さて、5月16日に北信越小学生バレーボール連盟第1回常任理事会を開催し、第33回北信越小学生バレーボール大会も議題としました。

全国大会の可否が決まらない中、北信越大会を、延期して開催・規模縮小しての開催など検討しました。

3月から練習を行っておらず、緊急事態宣言は解除されましたが、練習再開の目途が立っていないこと。

代表チームを遅くも7月中旬に決定するには6月から予選会を開催しなければならず、6月からの予選会開催は困難なこと。

新型コロナウイルス感染症が終息したわけではなく、大会会場や宿泊による感染リスクが大きいこと。

延期した場合、大会会場や宿泊施設の確保が困難なこと。

出口の見えない中、延期しても今年度中に開催できるか不明なことなど、開催するには越えなければならないハードルがあまりにも高いこともあり、断腸の思いで、第33回北信越小学生バレーボール大会は中止といたしました。

北信越大会を楽しみにしていた子供たちには、本当に申し訳なく思います。

バレーボールができる日が必ず来ます。それまでしばらくは、自宅でできる練習をお願いします。

問合せ

長野県小学生バレーボール連盟

理事長 西澤 悦郎

090-1551-3191